柏市長 本 多 晃 様

柏市男女共同参画推進審議会 会 長 沢 田 悦三朗

「平成19年度柏市男女共同参画推進計画(中期)進行状況報告書」について(意見書)

このことについて、別紙のとおり意見書を提出します。

「平成19年度 柏市男女共同参画推進計画(中期) 進行状況報告書」について (意見書)

平成21年2月9日 柏市男女共同参画推進審議会

1 総合意見

柏市男女共同参画推進計画(中期)に係る平成19年度の進行状況報告書について、本審議会では、今年度は基本課題Ⅰ「人権」、基本課題Ⅱ「教育・学習」、基本課題Ⅲ「家庭・地域」、基本課題Ⅳ「就労」、基本課題Ⅴ「社会参画」基本課題Ⅵ「推進体制」のすべての分野を対象として評価を行った。

計画は概ね順調に進捗しているものと思われるが、以下の点について要望する。

- (1) 平成17年度に実施した市民意識調査では、性別役割分担意識の解消は全国平均を下回っている。また、男女が平等になっていると感じる人の割合が過半数を占める分野は学校教育の場のみであり、引き続き男女共同参画促進のための啓発に努めるとともに、現状を把握するため、次期計画の策定時までに新たに市民意識調査を実施されたい。
- (2) 評価指標については、目標の達成に向けて引き続き推進されたい。なお、現状値がすでに平成22年度の目標値を上回っているものがある。目標値の設定については、次期計画の策定時に先進的な自治体等の目標値を参考に見直しを図られたい。
- (3) 個々の事業については、男女共同参画社会の実現に向けて、着実に推進されるよう要望する。

基本課題 I 「人権 (女性の人権及び性を尊重する)」

- 目標1 女性の人権を尊重するための環境づくり
 - (1) 女性に対するあらゆる暴力の排除
 - ①相談体制の充実

DV関係課ネットワーク会議は、被害者を支援するための有効な手段であり、その創設は評価できる。

相談内容を的確に把握し、市の施策に反映させることを要望する。

基本課題 Ⅱ「教育・学習(男女平等意識をつくる)」

- 目標3 男女平等の視点に立った意識改革と社会制度・慣行の見直し
 - (1) 男女平等意識をつくるための啓発活動の充実
 - ①啓発活動の充実

男女共同参画講演会は、集客状況ではなく、男女共同参画の視点を持った内容であるかを重視してほしい。

- 目標4 あらゆる場での男女平等教育・生涯学習の推進
 - (3) 学校における男女平等教育の推進
 - ①男女平等教育の推進

「男女共同参画をめざす教育」推進委員会が作成した「男女平等実践指導事例集」は、教職員の研修では活用されているが、保護者の方も見ることができるようにするなど活用方法の検討を引き続き要望する。

- (4) 社会における男女平等に関する生涯学習の推進
 - ②学習環境の整備

講座の開催は、育児中、介護中の方でも参加しやすくするよう、開催日時の配慮をしているか、次年度以降のヒアリングで確認を希望する。

基本課題 II 「家庭・地域 (男女の生活者としての自立をすすめる)」

- 目標 6 男女が安心して子育てできる環境づくり
 - (1) 子育てしやすいまちづくり
 - ①保育サービスの充実 保育園の待機児童数の解消に引き続き努めてほしい。
 - ②子育て支援事業の充実 幼稚園は保育時間が短く保護者の悩みに気づきにくいことも考えられる。幼稚園とも連携し相談体制の充実と周知に努めてほしい。

基本課題Ⅳ「就労(働く場における男女平等と女性の経済的自立を確保する)」

- 目標8 職場における男女平等の推進
 - (1) 雇用の場における男女平等の推進
 - ①労働法令の理解促進

働く時に参考となる法令, 育児休業制度, パートの待遇, 社会保障制度, 休暇制度などをまとめた冊子等の作成を要望する。

基本課題 V 「社会参画 (政策・方針決定の場へ男女が平等に参画する)」

- 目標11 政策・方針決定過程への女性の積極的参画と登用促進
 - (1) 政策・方針決定過程への女性の登用促進
 - ①審議会等への女性の登用促進 審議会等における女性の割合については,他の先進自治体の例を参 考に研究を行い,引き続き登用促進を図られたい。
 - ②女性職員の管理職への積極的登用 他市との比較を見ても柏市職員の管理職の女性が少ないと思われる。 計画的に育成し、登用していくことを要望する。

目標12 防災・災害復興への女性の参画

- (2) 男女共同参画の視点に立った地域防災計画等の見直し
 - ②災害時における女性の人権の尊重

K一Net の取り組みについては、支援者の男女のバランスに配慮するなど、男女共同参画の視点に立った配慮を要望する。